

定期・学力テストの受け方について

北斗市立大野中学校

※テスト当日は朝から、
出席番号順に座る。

<受験するまえの準備>

- ①机の中には、教科書・ノート・参考書など、物は一切入れない。
- ②机の上には筆記用具・消しゴム・三角定規・コンパスを必要に応じて置くこととし、筆入れや下敷きは置かない。(筆入れは、必要な物とったら、カバンにしまう。シャープの芯も置かない。分度器、または角度を測ることができる三角定規等は使えません。)
- ③カバンは机の横に置いてもいいが、カバンのふたはきちんと閉めておく。
- ④いつもより早目に着席し、受験準備の確認をもう一度すること。 ※開始時間におくれたら受験できないことがあります。
- ⑤チャイムが鳴ったら号令を行い、その後担当教員から問題用紙・解答用紙が配布されます。

<問題用紙や解答用紙が配布されたら>

- ⑥配布されても、すぐに配らず、「配りなさい。」の合図で、自分の分をとって、後ろに配ること。
- ⑦「はじめなさい。」の合図で、まずは指定された箇所すべてに、名前(フルネームで)・クラス・出席番号をていねいに書くこと。 試験は45分間です。時間を計って行います。
※名前は、高校受検などで使う正式な文字を使うこと。また、答案用紙の両面に書くこともあります。

<テストが始まったら>

- ⑧テスト時間途中で退室した場合(用便等)は、教室に戻ってもその教科のテストは受験できない。
(用便は休み時間内に済ませておく)
- ⑨どうしても体調が悪く教室でテストを受けることができない場合は、教師監督のもと別の教室で受けることがある。(保健室でのテスト受験はできない)
- ⑩テスト中の私語は厳禁です。質問がある場合は、声を出さずに手を挙げる。
- ⑪不正行為(カンニング等)があった場合は、すべての教科の得点が0点となる。
(他の生徒に答案を見せたり、教えたりするのも不正行為である)

<テスト終了時>

- ⑫チャイムが鳴ったら、「やめなさい。」の合図で、筆記用具をおくこと。
- ⑬テスト監督の先生の指示通りに答案用紙を提出すること。(後ろから出席番号順に集めることが多い)

<答えを書くときの注意点>

- ⑭問題用紙と答案用紙が、別になっていることがあるので、解答欄をまちがえないように注意しよう。
- ⑮問題の指示をよく読んで、指示どおりに解答すること。

例：選択問題で「記号で答えなさい。」→表記された記号をそのまま書く。

「A」→×「a」 小文字にしてしまう

「ア」→×「あ」 ひらがなにってしまうなど

「B」→×「北海道」 言葉で書いてしまう

など

<テストを欠席した場合>

- ⑯原則として、テストは受けません。